

進路ガイド 第1章

面接の流れとポイント

面接試験の流れとポイント

面接試験とはどのようなものなのでしょうか？面接試験とは、あなたの人間性やあなたの考えが評価される場です。そこで受験者が気をつけるべきポイントはどのようなことでしょうか？マナーから内容まで考えていきましょう。

【マナー編】

入退室や、面接中のマナーは、相手に好印象を与えることもできますが、場合によっては悪い印象を与える場合もあります。ある法則によると、人間の最初の印象は出会ってから3秒で決まるとも言われています。面接時のマナーで、相手に印象づける要素は3つと言われています。1つは「身だしなみ」、2つ目は「表情や姿勢」、3つ目は「声のトーンや話し方」と言われています。では、どのような振る舞いが相手に好印象を与えるのでしょうか。1つ1つ具体的にみていきましょう。

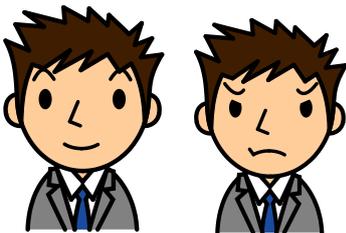
【身だしなみ】



・マイナスポイントになる要素

⇒前髪が長い、リボンやネクタイがたるんでる、染髪、化粧、ズボンの位置(腰パン)、スカート短い、かかとつぶし etc

【表情や姿勢】



・口角が上がっているのと下がっているのでは相手に与える印象が大きく変わります。

上がっている⇒ポジティブ、楽しそう

下がっている⇒ネガティブ、怒っている

【声のトーンや話し方】



・声のトーンの違いも、相手に異なる印象を与えます。

大きすぎる⇒マナーをわきまえてない

小さすぎる⇒不安、自信がない

不明瞭⇒何を言っているのか伝わらない

[入室から退室まで]

①



- ・ノックの回数は3回が適切です。※2回は空室確認です。
- ・「どうぞ」と言われたら入室します。

②



- ・両手でドアを開ける。
- ・ドアの外で「失礼します」と言ってからお辞儀をします。

③



- ・静かに両手でドアを閉める。

④



- ・ドアの前に立ち、面接官に礼をする。(腰から30度)
- ・礼の前後において、面接官をしっかりと見る。

⑤



- ・椅子の左側(臨機応変)まで猫背にならないように歩く。
- ・面接官に「受験番号〇〇番。東北生活文化大学高等学校から参りました〇〇と申します。本日はよろしくお願ひいたします。」と言ひ、お辞儀をする。
- ・男子は横に手、女子は前に手を添えてお辞儀をする。

⑥

座る



- ・男子は両膝に指を丸めて置く。
- ・女子は手を組んで中心に置く。

⑦



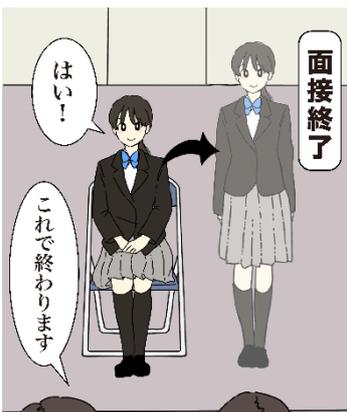
足を組む 足を大きく開く もたれる

- ・座るときは背もたれに寄りかからない。
- ・足を組まない。
- ・足を大きく開かない。
- ・無駄に手足を動かさない。



前かがみ かかとを開いて座る

⑧



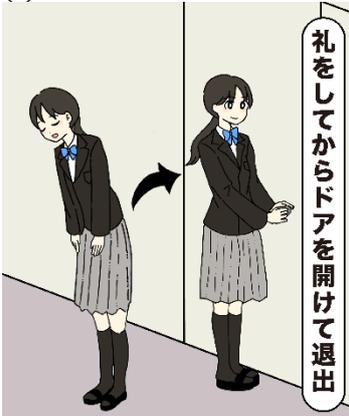
- ・面接が終了したら、同じく左側に立つ。

⑨



- ・最後まで気を抜かない。
- ・「本日はありがとうございました。」と挨拶、礼(腰から30度)をする。
- ・挨拶の前後にしっかりと面接官の目を見る。

⑩



- ・ドアを開ける前に、面接官の方を見て「失礼します。」と言ってドアを開ける。
- ・ドアは両手で開け閉めをする。
- ・ドアの外でも丁寧な振る舞いを心がける。

担当印	
-----	--

以上のように面接時のマナーは第一印象に関係し、入社後や入学後のイメージとしてとらえられます。大切なのは、面接官に対して「自分を評価してもらおう」という敬意をもって振る舞うことです。今後、「一緒に働いたり学んだりしたい。」と思われるような振る舞いを心がけましょう。



イラスト協力 令和5年度卒業生 木村 心春

【内容編】

面接試験においてその場で作り上げることは容易ではなく、中身も薄っぺらになってしまう可能性もあります。事前に準備をし、**内容を推敲**(良い部分や、できていない部分を考える作業)することで、より良いものを作り上げることができます。また、せっかく良いものを作り上げても、本番で忘れてたり、言えなかったりすると事前の準備が無駄になってしまいます。そのためしっかりと準備した内容を繰り返し練習し、最終的には本番を想定した場面で見てもらい、**助言をしてもらう**ことが成功への近道になります。

また、面接官として経験豊富なアドバイザーの話によると以下のことがポイントとして示されています。

① 原稿の丸暗記ではなく、ポイントを箇条書きで覚えること。

原稿の丸暗記は、緊張して一度止まってしまうと頭の中が真っ白になってしまいます。また、不自然な表情になり気持ちが伝わりにくくなることがあります。ただし、何度もポイントを意識して練習する中で、**流れを自然に覚える**ことは悪いことではありません。

② 自分の気持ちを伝えること。

面接官は、あなたのことを一緒に勉強したり働いたりする人として評価します。そのためやる気がない人は合格(採用)させたくありません。また、気持ちを伝えるために自然に良い表情や、声のトーンがついてきます。何事も**気持ちが占める割合**は思っている以上に大きいものです。

以上のように、話す原稿の中身はもちろん重要ですが、その前に面接に臨む姿勢が不十分だと、**せっかくの中身も伝わらなくなってしまいます**。逆に面接で良い評価を得る人は回答の中身を**何倍もよい形**で相手に伝えることができます。

【就職】

就職の面接では、会社の**仕事内容に興味を持っているか**、**人物的に仕事に向いているのか**を面接を通して評価されます。また、**なぜその会社を選んだのか**という、**独自性を含んだ理由**を伝えることが大切です。

【進学】

① 総合型

総合型では、あなたがしたいことと、**大学が求めている学生像(アドミッション・ポリシー)**と合致することが大事な要素です。つまり、入学後に取り組みたいことを**具体的に説明**でき、その内容が進学先の教育内容でなければ達成できないという、**独自性**が評価のポイントとなります。

アドミッションポリシー

入学者受け入れに関する

基本的な方針





② 学校推薦型

学校推薦型では、高校における学習面や生徒会活動、部活動などでの実績が重視されることがほとんどです。それらの実績で学んだことは何なのか、進学先での学びにどのようにつながっていくのか、また繋げたいのかを説得力のある内容で伝えられるかが評価のポイントになります。

以上のように、総合型と学校推薦型では基本的な指針に違いはありますが、実際に聞かれる内容は共通しているものが少なくありません。それらの質問の種類とポイントになる部分を、回答例を通して見ていきましょう。

1 あなたはなぜこの大学(専門学校)を志望しましたか。(志望動機)

(1) 進学

①私は母親が幼稚園教諭であることもあり、幼いころから子育てのやりがいや面白さを聞きながら育ったため、将来は、②自分も幼稚園教諭として働きたいと思っています。私が貴学(貴校)を選んだのは、③幼稚園教諭と保育士の両方の資格が取得できることと、付属幼稚園での実習が豊富であることです。また、毎日授業後に、現役の④幼稚園教諭を講師として招いての〇〇勉強会が開かれていることにも強く魅力を感じたためです。」

【評価のポイント】

- ① きっかけ ⇒ 実体験によるリアリティ
- ② 将来像 ⇒ 進学先と将来の一貫性
- ③ 具体的な学習内容 ⇒ 進学先の知識
- ④ 独自の活動 ⇒ その進学先ではならない独自性



(2) 就職

私は、昔から①人と接することが好きで、特に相手に喜んでもらえることをすることが好きです。そのため、御社の②企業理念である「お客様の満足を目指して」という言葉に共感しました。また、御社の③生活者の意見を取り入れた製品を独自に開発し、販売まで一貫したビジネスモデルに興味を持っています。もし内定をいただけたら④お客様の視点を第一として、精一杯働きたいと思っています。

【評価のポイント】

- ① 自分の適性 ⇒ 継続して勤められる
- ② きっかけ ⇒ 自分と企業のマッチング
- ③ 具体的な特徴 ⇒ 就職先の知識
- ④ 将来像 ⇒ 自分の意思



以上のような視点を含めることで、評価のポイントに繋げることができます。上の内容は1つの例ですが、進学先や就職先に関して共通していることも少なくありません。具体性に欠けた内容は説得力がなく、独自性がなければ他の進学先(就職先)でもいいのではないかとと言われてしまいます。また、実体験に基づくきっかけは説得力の向上につながります。自分なりの回答を作りながら、どのような要素が含まれているのか確認してみましょう。

2 本学に入学後、どのようなことに挑戦したいですか？

「私は将来、①国語教員になることを目指しているので、文学作品が持つ魅力を深く理解し、その魅力を子供たちに伝えられるように学習に取り組みたいと考えています。そのため、文学作品を複数分析し、多角的な角度で学べる②〇〇教授の「文学分析論」を受けるのが非常に楽しみです。また、③課外活動の「文学研究会」に参加し、自分にはない視点で文学を読み解く力を身につけ、④自己研鑽に励みたいと考えています。」

【評価のポイント】

- ① 将来像
- ② 具体的な学習内容
- ③ 独自の活動
- ④ 意欲



進学先で何を学び、それを自分の将来に活かそうとしている前向きな姿勢や具体的な内容が評価できます。アルバイトやサークル活動などを例に出すと、遊びに来るのかと思われる可能性もあります。また、あなたが挑戦したいことなので、気持ちの強さを表現することも大切です。

3 あなたの長所と短所を教えてください

「長所は事前にしっかり準備をしてから行動をするところです。順序良く物事を進めることで、①失敗を減らす努力をしています。短所は慎重すぎるところです。新しいことにチャレンジするときは、失敗してしまうのではないかと考えてしまいがちです。貴学に入学できた場合は、しっかりと準備をし、②新しいチャレンジに失敗を恐れずに取り組んでいきたいと考えています。」

【評価のポイント】

- ① 長所の活かし方
- ② 短所をどのようにプラスに転換していくか



単に長所と短所を話すだけよりも、日常生活の中で長所をどのように活かそうとしているのかをつたえましょう。また短所を補う姿勢を付け加えた方が前向きにとらえられるため、プラスの評価につながります。

4 高校生活であなたが特に頑張ったことはなんですか？

「サッカー部での活動です。3年生になって2年生や1年生をまとめる立場になり、3年生同士でも役割分担を明確にするようにしていました。自分はキャプテンを任せられ、うまく①リーダーシップを発揮することをできたこともありました。上手いかなかったときに、②副キャプテンに相談し、協力しながら問題解決に向かうこともできました。この経験を通して1人ではできないことでも、③協力することで前に進めることができる実感し、今後も自分だけでなく、周囲の仲間と協力していく大切さを忘れないようにしようと思っています。」

【評価のポイント】

- ① 上手くできたこと
- ② 上手いかなかった時の解決策
- ③ 経験から学んだこと



「頑張ったこと」は、あなたが高校生活で何を中心に活動していたかを聞かれているわけです。ここでの内容が薄ければ、学校生活の充実度が低く見られます。逆に言うと自分にとって好きな分野や、得意分野に関して話せるので、自分をアピールできる時間でもあります。

5 最近気になるニュースはありますか？

「気候変動に関するニュースです。①世界の気温が2021～2040年に1.5度上昇するという予測がありました。このことから気候変動が加速していることが伺えます。現在、②SDGsの重要性が声高に主張され、国や自治体だけでなく、企業も環境に優しい取り組みを行う動きが強くなっており、③私も地球に優しい取り組みはできないだろうかという視点を持った社会人になりたいと考えています。」

【評価のポイント】

- ① 事実の伝達
- ② 時事問題としての適性
- ③ 自分との関わり



「気になるニュース」は、あなたが社会に対してどのくらい興味を持っているかという社会的視点の有無を問われています。また、そのニュースに対する考えをしっかりと兼ね備えているかも問われています。自分の意見が曖昧だと自己主張がなく消極的にも評価される可能性があります。

面接用の志望動機を書いてみましょう。

[練習]

担当印	
-----	--

[本書き]

担当印	
-----	--

担任印	
-----	--